

配付数	178
回答者数	145
回答率	81.5%

達成状況判定会議 評価者アンケート集計結果(速報値)

資料 2-4
国立大学教育研究評価委員会(第46回)
平成29年6月21日

I 大学から提出された達成状況報告書について

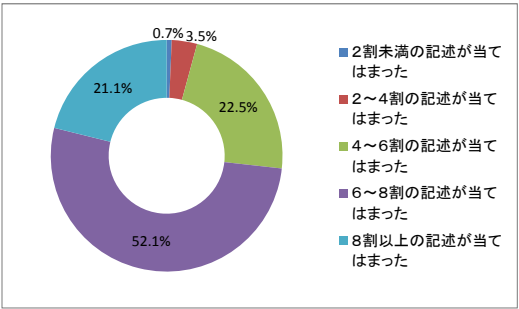
(1) 主担当・副担当をされた大学等(主担当・副担当がない場合にはチームで担当された大学等全体)の達成状況報告書について、どのように思われましたか。以下のa.~f.について、5段階から当てはまるものをして選択ください。

(a. 中期目標・計画の達成状況が明確に記されていた)

	数	割合
1 2割未満の記述が当てはまった	1	0.7%
2 2~4割の記述が当てはまった	5	3.5%
3 4~6割の記述が当てはまった	32	22.5%
4 6~8割の記述が当てはまった	74	52.1%
5 8割以上の記述が当てはまった	30	21.1%
総計	142	100%

無回答 3
平均 3.89
割換算* 6.79

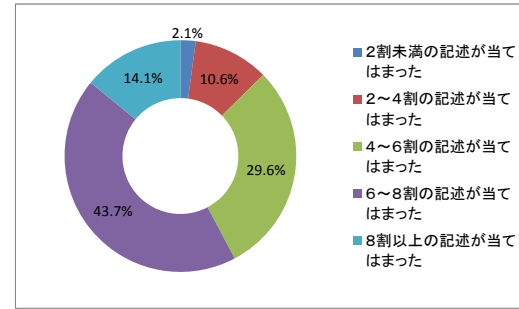
*2割未満→1割、2~4割→3割、4~6割→5割、6~8割→7割、8割以上→9割として換算



(b. 計画実施により得られた成果が明確に示されていた)

	数	割合
1 2割未満の記述が当てはまった	3	2.1%
2 2~4割の記述が当てはまった	15	10.6%
3 4~6割の記述が当てはまった	42	29.6%
4 6~8割の記述が当てはまった	62	43.7%
5 8割以上の記述が当てはまった	20	14.1%
総計	142	100%

無回答 3
平均 3.57
割換算 6.14

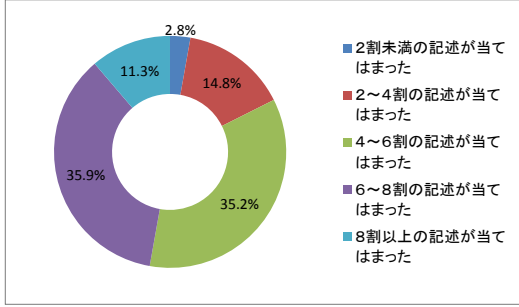


1

(c. 評価するのに必要な根拠・データが報告書内に記されていた)

	数	割合
1 2割未満の記述が当てはまった	4	2.8%
2 2~4割の記述が当てはまった	21	14.8%
3 4~6割の記述が当てはまった	50	35.2%
4 6~8割の記述が当てはまった	51	35.9%
5 8割以上の記述が当てはまった	16	11.3%
総計	142	100%

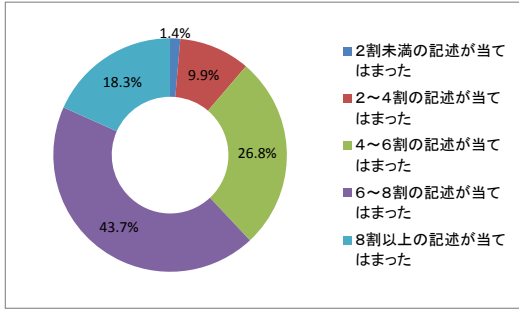
無回答 3
平均 3.38
割換算 5.76



(d. 教育・研究活動の優れている点が具体的に説明されていた)

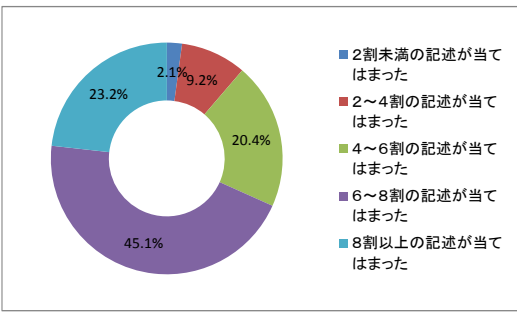
	数	割合
1 2割未満の記述が当てはまった	2	1.4%
2 2~4割の記述が当てはまった	14	9.9%
3 4~6割の記述が当てはまった	38	26.8%
4 6~8割の記述が当てはまった	62	43.7%
5 8割以上の記述が当てはまった	26	18.3%
総計	142	100%

無回答 3
平均 3.68
割換算 6.35



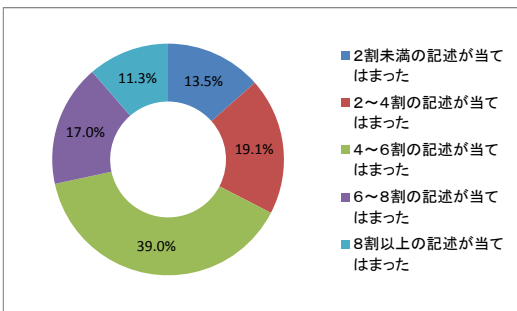
(e. 優れた点や特色ある点がわかるものであった)

		数	割合
1	2割未満の記述が当てはまった	3	2.1%
2	2～4割の記述が当てはまった	13	9.2%
3	4～6割の記述が当てはまった	29	20.4%
4	6～8割の記述が当てはまった	64	45.1%
5	8割以上の記述が当てはまった	33	23.2%
総計		142	100%
無回答		3	
平均		3.78	
割換算		6.56	



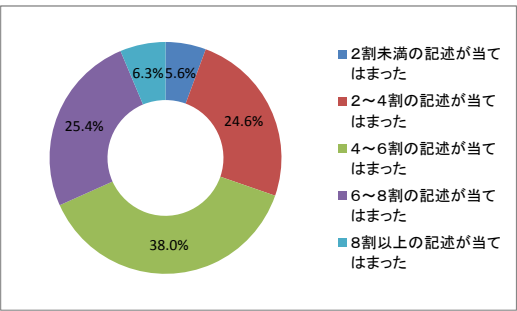
(f. 改善を要する点がわかるものであった)

		数	割合
1	2割未満の記述が当てはまった	19	13.5%
2	2～4割の記述が当てはまった	27	19.1%
3	4～6割の記述が当てはまった	55	39.0%
4	6～8割の記述が当てはまった	24	17.0%
5	8割以上の記述が当てはまった	16	11.3%
総計		141	100%
無回答		4	
平均		2.94	
割換算		4.87	



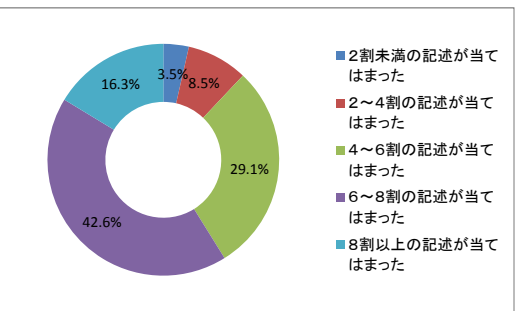
(g. 一般社会にも理解しやすい報告書であった)

		数	割合
1	2割未満の記述が当てはまった	8	5.6%
2	2～4割の記述が当てはまった	35	24.6%
3	4～6割の記述が当てはまった	54	38.0%
4	6～8割の記述が当てはまった	36	25.4%
5	8割以上の記述が当てはまった	9	6.3%
総計		142	100%
無回答		3	
平均		3.02	
割換算		5.04	



(h. 全体的に見て、達成状況報告書は評価を行うのに十分に書かれていた)

		数	割合
1	2割未満の記述が当てはまった	5	3.5%
2	2～4割の記述が当てはまった	12	8.5%
3	4～6割の記述が当てはまった	41	29.1%
4	6～8割の記述が当てはまった	60	42.6%
5	8割以上の記述が当てはまった	23	16.3%
総計		141	100%
無回答		4	
平均		3.60	
割換算		6.19	

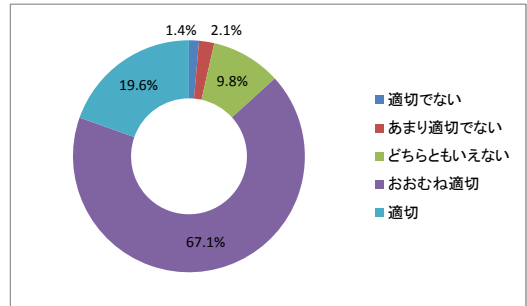


(2) 達成状況報告書の記載についてお聞きします。

① 評価作業を実施する上で、以下のような達成状況報告書の記載方法は適切なものでしたか。a.～d.について、5段階から当てはまるものを選択してください。

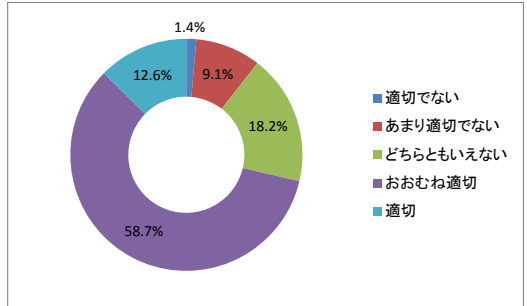
(a. 大学等が中期計画ごとに達成状況を記載すること)

	数	割合
1 適切でない	2	1.4%
2 あまり適切でない	3	2.1%
3 どちらともいえない	14	9.8%
4 おおむね適切	96	67.1%
5 適切	28	19.6%
総計	143	100%
無回答	2	
平均	4.01	



(b. 大学等が中期計画ごとに段階判定とその判断理由を記載すること)

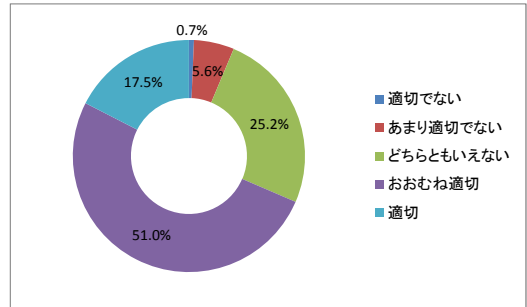
	数	割合
1 適切でない	2	1.4%
2 あまり適切でない	13	9.1%
3 どちらともいえない	26	18.2%
4 おおむね適切	84	58.7%
5 適切	18	12.6%
総計	143	100%
無回答	2	
平均	3.72	



5

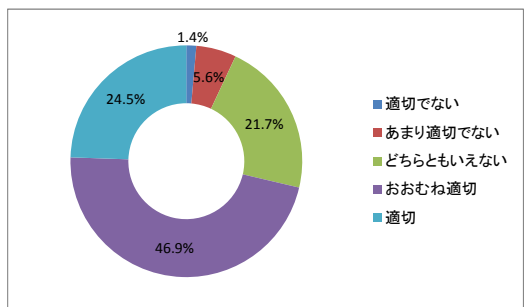
(c. 大学等が優れた点・改善を要する点等を判断して記載すること)

	数	割合
1 適切でない	1	0.7%
2 あまり適切でない	8	5.6%
3 どちらともいえない	36	25.2%
4 おおむね適切	73	51.0%
5 適切	25	17.5%
総計	143	100%
無回答	2	
平均	3.79	



(d. 個性の伸長に向けた取組に関わる計画を大学等が指定すること)

	数	割合
1 適切でない	2	1.4%
2 あまり適切でない	8	5.6%
3 どちらともいえない	31	21.7%
4 おおむね適切	67	46.9%
5 適切	35	24.5%
総計	143	100%
無回答	2	
平均	3.87	



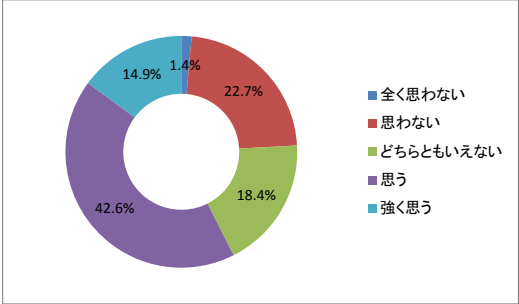
6

② 達成状況の具体的な記述内容や、どのような根拠データ・資料を示すかは、各大学等に委ねていました。このような方法によって、以下のような課題を感じられましたか。a.～c.について、5段階から当てはまるものを選択してください。

(a. 活動や成果の記載内容が大学等ごとに多様であったために、評価がしづらかった)

	数	割合
1 全く思わない	2	1.4%
2 思わない	32	22.7%
3 どちらともいえない	26	18.4%
4 思う	60	42.6%
5 強く思う	21	14.9%
総計	141	100%

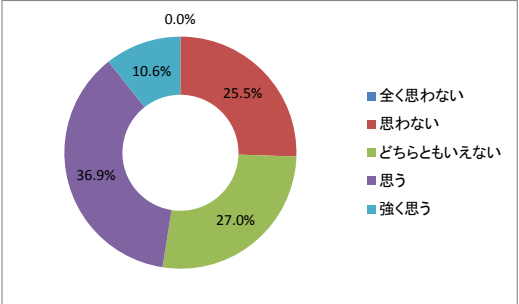
無回答 4
平均 3.47



(b. 記述の分量が大学等ごとに多様であったために、評価がしづらかった)

	数	割合
1 全く思わない	0	0.0%
2 思わない	36	25.5%
3 どちらともいえない	38	27.0%
4 思う	52	36.9%
5 強く思う	15	10.6%
総計	141	100%

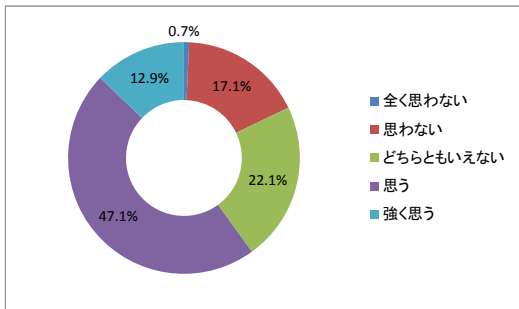
無回答 4
平均 3.33



(c. 根拠データ・資料の内容や記載方法が大学等ごとに多様であったため、解釈しづらかった)

	数	割合
1 全く思わない	1	0.7%
2 思わない	24	17.1%
3 どちらともいえない	31	22.1%
4 思う	66	47.1%
5 強く思う	18	12.9%
総計	140	100%

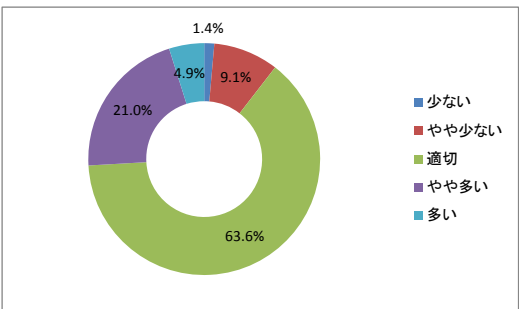
無回答 5
平均 3.54



(3) 提出された達成状況報告書のページ数(分量)は、評価を実施する上で適切でしたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

	数	割合
1 少ない	2	1.4%
2 やや少ない	13	9.1%
3 適切	91	63.6%
4 やや多い	30	21.0%
5 多い	7	4.9%
総計	143	100%

無回答 2
平均 3.19

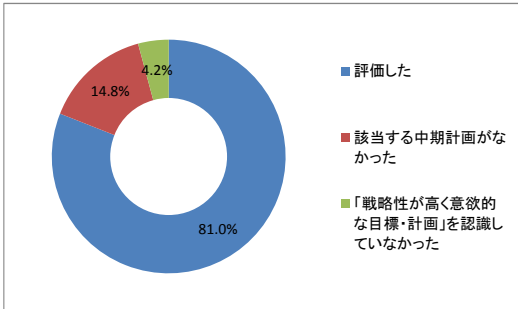


II 評価方法・結果について

(1) 「戦略性が高く意欲的な目標・計画」の評価について
今回の評価では、「戦略性が高く意欲的な目標・計画」の評価にあたっては、計画どおり実施できていない場合においても、教育研究の質の向上や高い研究水準の実現が確認できる場合には、プロセスや内容等を考慮し、判定することになっていました。

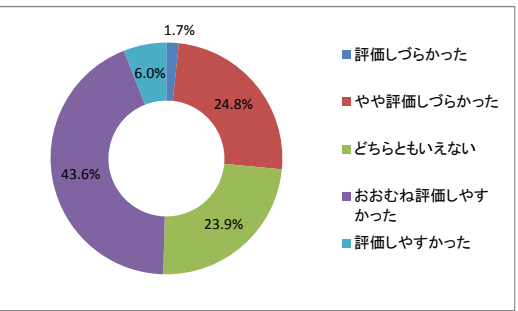
① 「戦略性が高く意欲的な目標・計画」に該当する中期計画の評価をされましたか。

	数	割合
1 評価した	115	81.0%
2 該当する中期計画がなかった	21	14.8%
3 「戦略性が高く意欲的な目標・計画」を認識していなかった	6	4.2%
総計	142	100%
無回答	3	
平均	1.23	



② ①で評価したと回答された方にお聞きします。
評価を問題なくできましたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

	数	割合
1 評価しづらかった	2	1.7%
2 やや評価しづらかった	29	24.8%
3 どちらともいえない	28	23.9%
4 おおむね評価しやすかった	51	43.6%
5 評価しやすかった	7	6.0%
総計	117	100%
無回答	28	
平均	3.27	

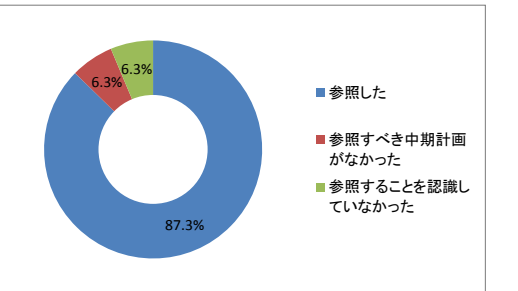


II－(1)－③:自由記述(別紙参照)

(2) 現況分析結果の活用
今回の評価では、大学等が達成状況報告書を記載する際に、中期計画の実施状況の内容に関連する場合、該当の学部・研究科等の現況調査表を記載することとし、評価者はその学部・研究科等の現況分析結果を参照し、評価することとしていました。

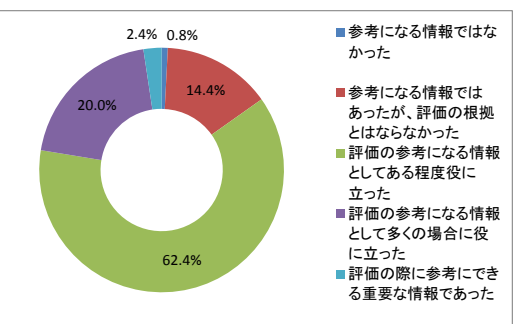
① 評価の際に現況分析結果を参照されましたか。

	数	割合
1 参照した	124	87.3%
2 参照すべき中期計画がなかった	9	6.3%
3 参照することを認識していなかった	9	6.3%
総計	142	100%
無回答	3	
平均	1.19	



② ①で評価したと回答された方にお聞きします。
該当する学部・研究科等の現況分析結果は、評価の際、どの程度参考になりましたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

	数	割合
1 参考になる情報ではなかった	1	0.8%
2 参考になる情報ではあったが、評価の根拠とはならなかった	18	14.4%
3 評価の参考になる情報としてある程度役に立った	78	62.4%
4 評価の参考になる情報として多くの場合に役に立った	25	20.0%
5 評価の際に参考にできる重要な情報であった	3	2.4%
総計	125	100%
無回答	20	
平均	3.09	

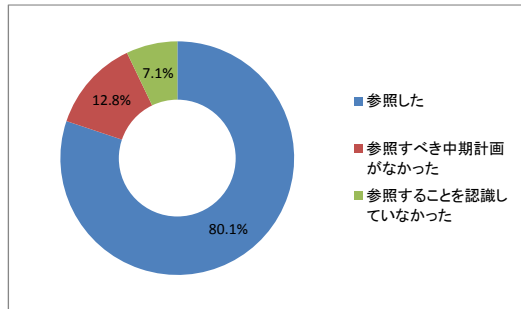


(3) 研究業績の水準判定結果の活用

今回の評価では、大学等が達成状況報告書を記載する際に、中期計画の実施状況の内容に関連する場合、該当する研究業績説明書を記載することとし、評価者はその研究業績の水準判定結果を参照し、評価することとしていました。

① 評価の際に研究業績の水準判定結果を参照されましたか。

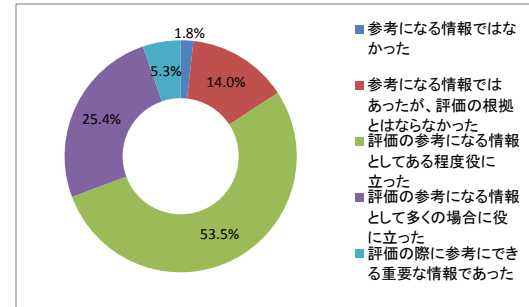
		数	割合
1	参照した	113	80.1%
2	参照すべき中期計画がなかった	18	12.8%
3	参照することを認識していなかった	10	7.1%
総計		141	100%
無回答		4	
平均		1.27	



② ①で参照したと回答された方にお聞きします。

該当する研究業績の水準判定結果は、評価の際、どの程度参考になりましたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

		数	割合
1	参考になる情報ではなかった	2	1.8%
2	参考になる情報ではあったが、評価の根拠とはならなかった	16	14.0%
3	評価の参考になる情報としてある程度役に立った	61	53.5%
4	評価の参考になる情報として多くの場合に役に立った	29	25.4%
5	評価の際に参考にできる重要な情報であった	6	5.3%
総計		114	100%
無回答		31	
平均		3.18	

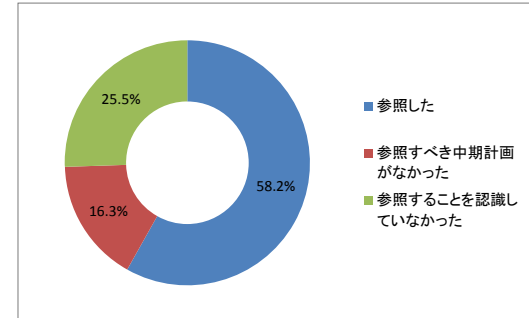


(4) 機関別認証評価結果の活用

今回の評価では、大学等が達成状況報告書を記載する際に、必要に応じ、直近の機関別認証評価結果等を根拠資料として示すことができることとし、評価者は該当の資料を参照し、評価することとしていました。

① 評価の際に機関別認証評価結果を参照されましたか。

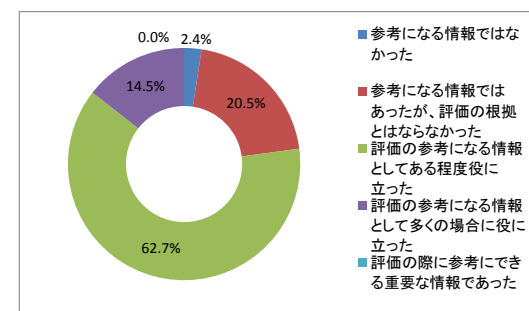
		数	割合
1	参照した	82	58.2%
2	参照すべき中期計画がなかった	23	16.3%
3	参照することを認識していなかった	36	25.5%
総計		141	100%
無回答		4	
平均		1.67	



② ①で参照したと回答された方にお聞きします。

該当する機関別認証評価結果は、評価の際、どの程度参考になりましたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

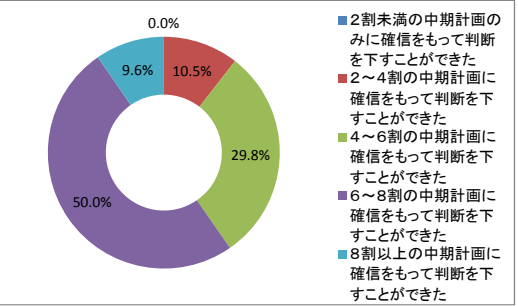
		数	割合
1	参考になる情報ではなかった	2	2.4%
2	参考になる情報ではあったが、評価の根拠とはならなかった	17	20.5%
3	評価の参考になる情報としてある程度役に立った	52	62.7%
4	評価の参考になる情報として多くの場合に役に立った	12	14.5%
5	評価の際に参考にできる重要な情報であった	0	0.0%
総計		83	100%
無回答		62	
平均		2.89	



(5) 書面調査について

① 主担当・副担当をされた大学等がある方にお聞きします。書面調査段階において評価判断(段階判定や判断理由の作成)を確信をもって行うことができましたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

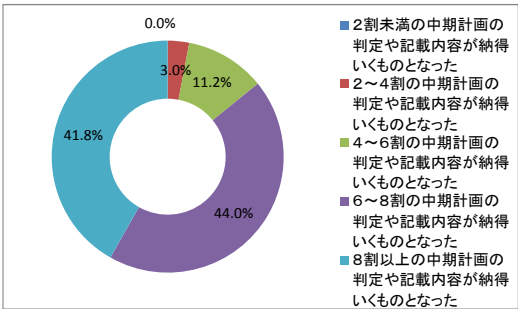
		数	割合
1	2割未満の中期計画のみに確信をもって判断を下すことができた	0	0.0%
2	2～4割の中期計画に確信をもって判断を下すことができた	12	10.5%
3	4～6割の中期計画に確信をもって判断を下すことができた	34	29.8%
4	6～8割の中期計画に確信をもって判断を下すことができた	57	50.0%
5	8割以上の中期計画に確信をもって判断を下すことができた	11	9.6%
無回答		31	
平均		3.59	
割換算		6.18	



Ⅱ－(5)－②: 自由記述(別紙参照)

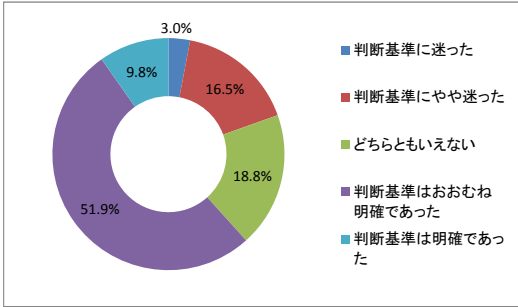
(6) 書面調査の後に、2回の達成状況判定会議やヒアリングを行い、最終的な評価結果を決定しました。最終的に決定された評価結果報告書の内容は、評価者として納得のいくものとなりましたか。

		数	割合
1	2割未満の中期計画の判定や記載内容が納得いくものとなった	0	0.0%
2	2～4割の中期計画の判定や記載内容が納得いくものとなった	4	3.0%
3	4～6割の中期計画の判定や記載内容が納得いくものとなった	15	11.2%
4	6～8割の中期計画の判定や記載内容が納得いくものとなった	59	44.0%
5	8割以上の中期計画の判定や記載内容が納得いくものとなった	56	41.8%
総計		134	100%
無回答		11	
平均		4.25	



(7) 中期計画の段階判定(「非常に優れている」や「良好」などの判定)の基準は以下のようなものでした(下表参照)。これらの基準は明確でしたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

		数	割合
1	判断基準に迷った	4	3.0%
2	判断基準にやや迷った	22	16.5%
3	どちらともいえない	25	18.8%
4	判断基準はおおむね明確であった	69	51.9%
5	判断基準は明確であった	13	9.8%
総計		133	100%
無回答		12	
平均		3.49	



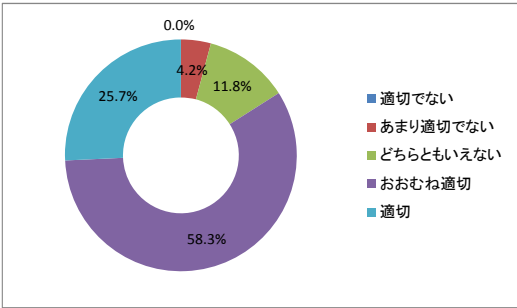
Ⅱ－(8): 自由記述(別紙参照)

Ⅲ 大学等への確認事項の照会及びヒアリングについて

(1) 今回の評価では、大学等にヒアリングに向けての確認事項の照会や資料提出の依頼を行った上で、対面又はテレビ会議システムの利用によるヒアリングを行うという方法をとりました。これらの方法によって、評価作業を適切に行うことができましたか。5段階から当てはまるものを選択してください。

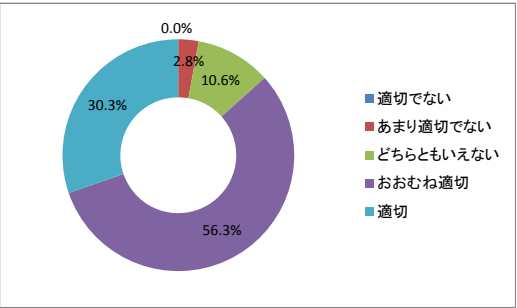
(a.大学等へのヒアリングに向けての確認事項の照会や資料提出の依頼)

	数	割合
1 適切でない	0	0.0%
2 あまり適切でない	6	4.2%
3 どちらともいえない	17	11.8%
4 おおむね適切	84	58.3%
5 適切	37	25.7%
総計	144	100%
無回答	1	
平均	4.06	



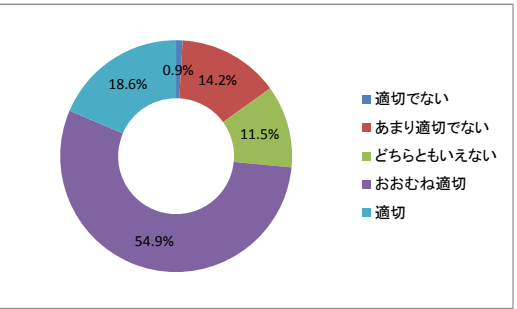
(b.ヒアリングにおける質疑応答による調査)

	数	割合
1 適切でない	0	0.0%
2 あまり適切でない	4	2.8%
3 どちらともいえない	15	10.6%
4 おおむね適切	80	56.3%
5 適切	43	30.3%
総計	142	100%
無回答	3	
平均	4.14	



(2) ヒアリングは、大学によってはテレビ会議システムを用いて実施しました。テレビ会議システムを用いたヒアリングに参加された場合、ヒアリングでの質疑応答や意思疎通は適切に行うことができましたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

	数	割合
1 適切でない	1	0.9%
2 あまり適切でない	16	14.2%
3 どちらともいえない	13	11.5%
4 おおむね適切	62	54.9%
5 適切	21	18.6%
総計	113	100%
無回答	32	
平均	3.76	



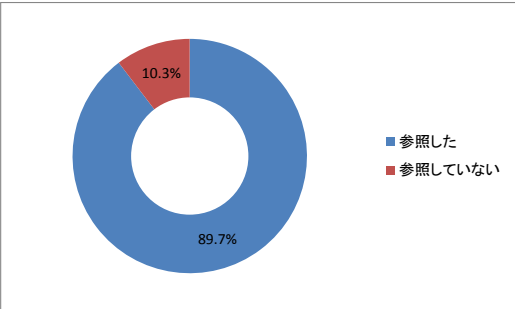
Ⅲ－(3)：自由記述(別紙参照)

IV 参考資料について

(1) データ分析集の活用について

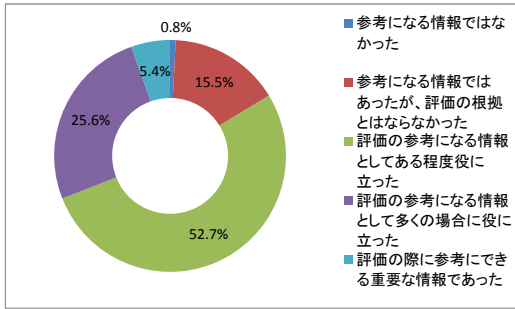
① 今回の評価では「データ分析集」として、学生数や外部資金の推移などの定量的データを評価者に提供しました。「データ分析集」は参照されました。

		数	割合
1	参照した	130	89.7%
2	参照していない	15	10.3%
総計		145	100%
無回答		0	
平均		1.10	



② ①で参照したと回答された方にお聞きします。評価にどの程度参考になりましたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

		数	割合
1	参考になる情報ではなかった	1	0.8%
2	参考になる情報ではあったが、評価の根拠とはならなかった	20	15.5%
3	評価の参考になる情報としてある程度役に立った	68	52.7%
4	評価の参考になる情報として多くの場合に役に立った	33	25.6%
5	評価の際に参考にできる重要な情報であった	7	5.4%
総計		129	100%
無回答		16	
平均		3.19	



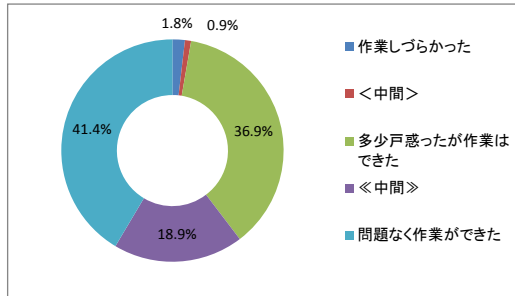
IV－(2)：自由記述(別紙参照)

V 評価作業と事前研修について

(1) 書面調査シートについて

主担当・副担当の方にお伺いします。評価作業はマイクロソフト社のExcelによる「書面調査シート」で行っていただきました。その使い勝手はいかがでしたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

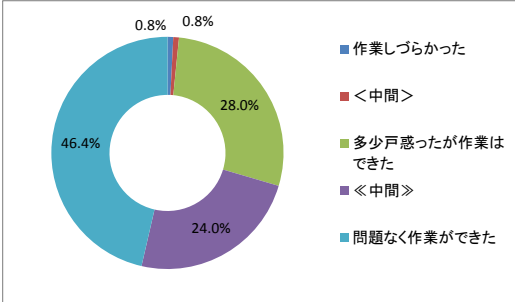
		数	割合
1	作業しづらかった	2	1.8%
2	<中間>	1	0.9%
3	多少戸惑ったが作業はできた	41	36.9%
4	<<中間>>	21	18.9%
5	問題なく作業ができた	46	41.4%
総計		111	100%
無回答		34	
平均		3.97	



(2) ウェブサイト(書面調査システム)による作業について

ファイルの受け渡しを、ウェブサイト(書面調査システム)を用いて行いました。その使い勝手はいかがでしたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

		数	割合
1	作業しづらかった	1	0.8%
2	<中間>	1	0.8%
3	多少戸惑ったが作業はできた	35	28.0%
4	<<中間>>	30	24.0%
5	問題なく作業ができた	58	46.4%
総計		125	100%
無回答		20	
平均		4.14	

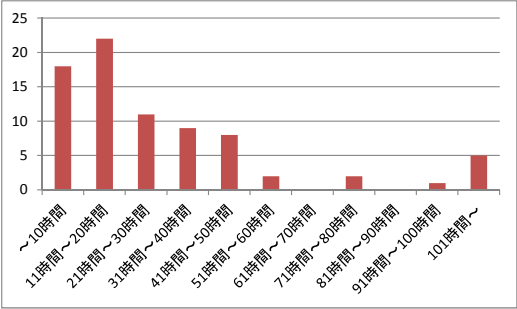


(3) 作業時間等について

a.主担当の方にお伺いします。

主担当の大学等の書面調査等にか
かった時間として、おおむね〇時間

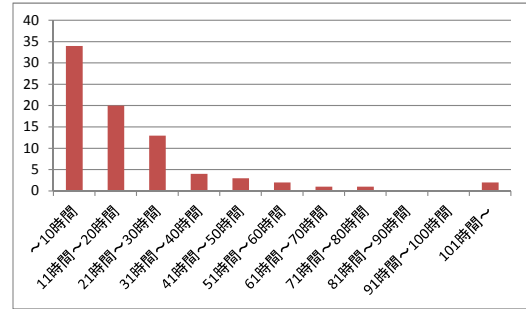
	数
～10時間	18
11時間～20時間	22
21時間～30時間	11
31時間～40時間	9
41時間～50時間	8
51時間～60時間	2
61時間～70時間	0
71時間～80時間	2
81時間～90時間	0
91時間～100時間	1
101時間～	5
総計	78
無回答	67
平均	36.05
中央値	20.00



副担当の大学等の書面調査等にか
かった時間として、おおむね〇時間

(参考)数値化に当たっては、回答のうち「1校
10」を30(当該評価者の副担当大学が3校)、
「1大学で50」を150(当該担当者の副担当大学
が3校)として計算している。

	数
～10時間	34
11時間～20時間	20
21時間～30時間	13
31時間～40時間	4
41時間～50時間	3
51時間～60時間	2
61時間～70時間	1
71時間～80時間	1
81時間～90時間	0
91時間～100時間	0
101時間～	2
総計	80
無回答	65
平均	22.71
中央値	15.00

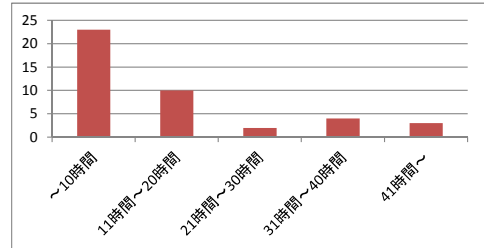


b.副担当(主担当大学等がない方)、チーム主査、有識者の方にお伺いします。

チームの大学等の書面調査等にか
かった時間として、おおむね〇時間

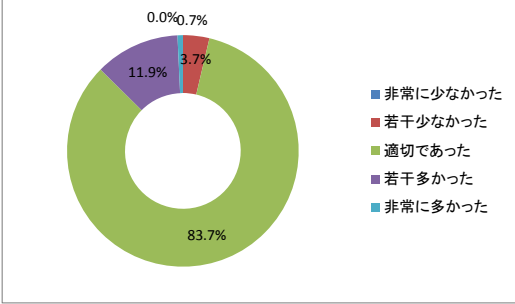
(参考)数値化に当たっては、回答のうち「30-
40」を35として計算している。

	数
～10時間	23
11時間～20時間	10
21時間～30時間	2
31時間～40時間	4
41時間～	3
総計	42
無回答	103
平均	19.36
中央値	10.00



② チームごとの担当大学等の数は適切でしたか。多すぎて全ての大学等の情報の精査について負担が
大きかったですか、それとも、少なすぎて他大学等の情報が無くして評価がしにくいなどの問題がありました
か。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

	数	割合
1 非常に少なかった	0	0.0%
2 若干少なかった	5	3.7%
3 適切であった	113	83.7%
4 若干多かった	16	11.9%
5 非常に多かった	1	0.7%
総計	135	100%
無回答	10	
平均	3.10	

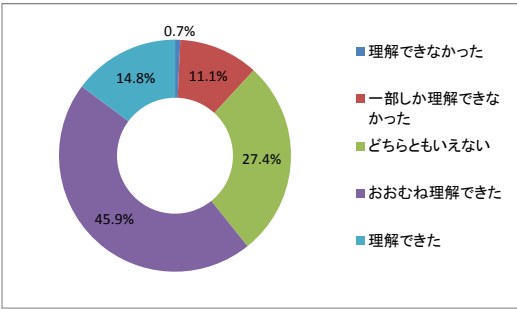


V-(3)-③:自由記述(別紙参照)

V-(4):自由記述(別紙参照)

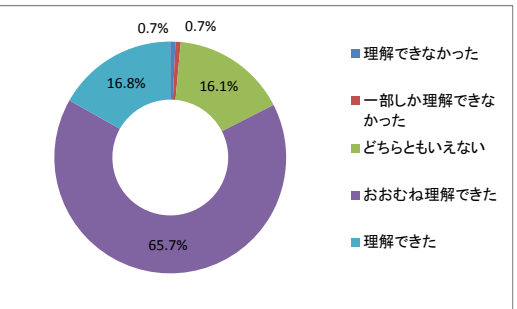
(5) 評価者研修会について
評価方法は、評価者研修会により理解できましたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

		数	割合
1	理解できなかった	1	0.7%
2	一部しか理解できなかった	15	11.1%
3	どちらともいえない	37	27.4%
4	おおむね理解できた	62	45.9%
5	理解できた	20	14.8%
総計		135	100%
無回答		10	
平均		3.63	



(6) 評価作業マニュアルについて
評価方法は、評価作業マニュアルにより理解できましたか。以下の5段階から当てはまるものを選択してください。

		数	割合
1	理解できなかった	1	0.7%
2	一部しか理解できなかった	1	0.7%
3	どちらともいえない	22	16.1%
4	おおむね理解できた	90	65.7%
5	理解できた	23	16.8%
総計		137	100%
無回答		8	
平均		3.97	



V-(7): 自由記述(別紙参照)

VI: 自由記述(別紙参照)